

令和5年第5回水俣市教育委員会定例会会議録

| | | | |
|---|--------------|---------------|--|
| 開催日 | 令和5年5月26日(金) | | |
| 場所 | 水俣市役所3階会議室 | | |
| 会議種類 | 定例会 | | |
| 出席委員 | 平尾 雅述 | 委員 | |
| | 堀 浄信 | 委員 | |
| | 山田 誠次 | 委員 | |
| | 本田 恵津子 | 委員 | |
| 教育長 | 小島 泰治 | | |
| 欠席委員 | なし | | |
| 事務局出席者 | 榮永 哲久 | 教育課学校教育室長 | |
| | 松元 草也 | 教育課生涯学習室長 | |
| | 田畑 和彦 | 教育課学校給食センター所長 | |
| | 田上 朋史 | 教育課学校教育室次長 | |
| | 森山 結 | 教育課学校教育室主事 | |
| 署名者 | 平尾 雅述 | 委員 | |
| | 堀 浄信 | 委員 | |
| | 山田 誠次 | 委員 | |
| | 本田 恵津子 | 委員 | |
| | 小島 泰治 | 教育長 | |
| 傍聴者 | 無 | | |
| 開会宣言 | 午後1時30分 | | |
| <p>1 非公開とする審議事項</p> <p>1) 議第1号、議第2号及び協議第2号を非公開とすることについて 学校教育室</p> <p>2 報告</p> <p>1) 教育長報告</p> <p>2) 各課報告</p> <p>① 水俣市事務決裁規程等の一部を改正する訓令の制定について 学校教育室</p> <p>3 議事</p> <p>1) 審議事項</p> <p>① 水俣市奨学生選考委員会委員の委嘱について 学校教育室</p> <p>② 水俣市地域学校協働活動推進員の委嘱について 生涯学習室</p> <p>③ 第56回徳富蘇峰筆塚頭彰書道展に係る共催について 生涯学習室</p> <p>④ FCバルセロナGKクリニックに係る名義後援について 学校教育室</p> <p>2) 協議事項</p> <p>① 令和5年6月の教育委員会定例会の開催日程について 学校教育室</p> | | | |

| | |
|-------------------------|-------|
| ② 学校教育活動の現状について | 学校教育室 |
| 4 その他 | |
| 1) 令和5年6月の行事予定について | 学校教育室 |
| 2) 水俣市教育委員会事務局の事務分掌について | 学校教育室 |
| 1 非公開とする審議事項 | |

| | |
|--------------------------------|--|
| 【案件】 | 議第1号、議第2号及び協議第2号を非公開とすることについて |
| 【説明】 榮永 哲久 学校教育室長 | 個人情報等を含むため、議第1号、議第2号及び協議第2号は非公開を提案します。 |
| 各委員 | はい。 |
| 【採決】 | 承認 |
| 2 報告事項 | |
| 1) 教育長報告 | |
| 小島 泰治教育長 | <p>皆さんこんにちは。 今日は、3点報告します。</p> <p>1点目は、運動会、体育大会の状況についてです。20日（土）に水俣二中の体育大会が実施されました。当日は、好天で絶好の体育大会日和となりました。今回から、来賓の案内がありましたので参観してきました。</p> <p>生徒が一生懸命に競技に取り組む姿や、先生方が一致団結して取り組む姿を見せていただきました。よく、行事で子供たちを育てると言いますが、体育大会を通して一回り大きくなったのではないかと思います。</p> <p>今度の日曜日、29日には、水東小学校の運動会が予定されています。水俣二中も水東小も午前半日の開催となっています。春に実施する学校は、この2校のみで後は全て秋の実施となります。</p> <p>2点目はコロナ関係です。</p> <p>5月8日（月）から5類となり、学校での対応もかなり緩和されました。</p> <p>主なものとして、児童生徒の感染が確認された場合、以前は治癒するまで出席停止でしたが、「発症した後、5日を経過し、かつ、症状が軽快した後一日を経過するまで」となりました。</p> <p>また、濃厚接触者についてですが、濃厚接触者の特定は行われなくなり、これまで濃厚接触者として特定されていたものについても、感染が確認されていなければ直ちに出席停止の対象とはなくなりました。</p> <p>マスク着用については、4月1日から、「学校教育活動の実施に当たっては、マスク着用を求めないことが基本」とされていますが、学校の様子を見ても教室内では、今までの習慣からか、かなりの児童生徒がマスクを着用しているようです。コロナ禍の前に戻るには、しばらく時間がかかると思われまます。</p> <p>8日以降の学校での対応の在り方については、文科省から「衛生管理マニュアル」が出され、詳細に示されていますので、これに基づいて対応しているところです。</p> |

| | |
|-----------------|--|
| | <p>3点目は、校長と教育委員の懇話会についてです。</p> <p>24日(水)は、お世話になりました。次は、31日(水)ですのでよろしくお願い致します。なお、ここ数年実施してきましたが、今後、実施するのであれば、より良い会にしていきたいと思っています。実施の有無も含め会の内容等について御意見がありましたら、別の機会にでも教えていただければと思います。</p> <p>報告は、以上です。何か質問はございますか。</p> |
| 堀 浄信委員 | <p>体育祭は、秋に変更した学校もあるようですが、これはコロナ対策との関係もあるのですか。</p> |
| 小島 泰治教育長 | <p>特にそういうことではないと思います。春は新入生にとっては入学したばかりで準備も大変だから、そういうことも関係あるのかなとは思いますが。</p> <p>それと、通知表を年2回の発行としたことにより、1学期は余裕をもって対応できるようになりました。これまでは6月に中体連、その後に期末テストと厳しい日程でしたので、その分、余裕をもって行事を組み込むこともできるようになりました。</p> |
| 堀 浄信委員 | <p>毎年秋に開催されていた中体連陸上はどうなりましたか。</p> |
| 小島 泰治教育長 | <p>他の競技と同様、7月に開催されることになりました。</p> |
| 堀 浄信委員 | <p>学校でコロナが発生した場合、もう教育委員会への報告義務はないということですか。</p> |
| 小島 泰治教育長 | <p>インフルエンザと同様の扱いであり、1週間に1回になります。</p> |
| | |
| | 2) 各課報告 |
| 報告第1号 | <p>水俣市事務決裁規程等の一部を改正する訓令の制定について</p> |
| 榮永 哲久 学校教育室長 | <p>(配布資料をもとに説明) 学校教育室</p> |
| 小島 泰治教育長 | <p>何か質問はございますか。</p> |
| 各委員 | <p>なし。</p> |
| | |
| | 3 議事 |
| | 1) 審議事項 |
| 議第1号 | <p>水俣市奨学生選考委員会委員の委嘱について</p> |
| 榮永 哲久 学校教育室長 | <p>(配布資料をもとに説明) 学校教育室</p> |
| | <p>《非公開》</p> |
| | |
| 議第2号 | <p>水俣市地域学校協働活動推進員の委嘱について</p> |
| 松元 草也 生涯学習室長 | <p>(配布資料をもとに説明) 生涯学習室</p> |
| | <p>《非公開》</p> |
| | |
| 議第3号 | <p>第56回徳富蘇峰筆塚頭彰書道展に係る共催について</p> |

| | |
|-----------------|--|
| 松元 草也 生涯学習室長 | (配布資料をもとに説明) 生涯学習室 |
| 小島 泰治教育長 | 何か質問はございますか。 |
| 堀 浄信委員 | この件は、定例的な行事と思われるため、年度末に一括して名義後援及び共催の承認を得られるのと同様の扱いでいいと思います。もちろん、今回は承認することとして何も問題ありません。 |
| 松元 草也 生涯学習室長 | 次回からそのようにさせていただきます。 |
| 小島 泰治教育長 | それではこの件は、御承認いただいてよろしいでしょうか。 |
| 各委員 | はい。 |
| 【採決】 | 承認 |
| | |
| 議第4号 | F CバルセロナG Kクリニックに係る名義後援について |
| 榮永 哲久 学校教育室長 | (配布資料をもとに説明) 学校教育室 |
| 小島 泰治教育長 | 何か質問はございますか。 |
| 堀 浄信委員 | 事業自体は素晴らしいと思われませんが、参加料や謝金の額がやや多いかなという気もします。 実行委員会も、この事業を実施するため設立された実行委員会ということでしょうか。 |
| 山田 誠次委員 | 私が所属するサッカー協会に対しても名義後援の申請が来ており、承認する方向となっております。 謝金は確かに多いかもしれませんが、それなりの方々が来られるようですので。 |
| 本田 恵津子委員 | 予算書内の収入について、協賛金がかかなりの部分を占めていますが、これは予定ということですか。協賛企業は検討中と書いてありますので、まだ確定ではないのかなと思いました。 |
| 榮永 哲久 学校教育室長 | 協賛金については、おそらくそうだと思います。 J ドリームサッカー教室では、これまでも様々なイベントを開催されているようです。市長部局においてもこの件に関する名義後援申請を受け付けており、承認の方向だと伺っております。 |
| 堀 浄信委員 | 子供たちにとって素晴らしい事業になると思われそうですし、内容については議論しましたので、承認でいいかと思います。特に却下する理由もありませんので。 |
| 榮永 哲久 学校教育室長 | 確認しましたら、芦北町、津奈木町ともに承認の方向とのことでした。 |
| 小島 泰治教育長 | それではこの件は、御承認いただいてよろしいでしょうか。 |
| 各委員 | はい。 |
| 【採決】 | 承認 |
| | |
| 協議第1号 | 令和5年6月の教育委員会定例会の開催日程について |
| 榮永 哲久 学校教育室長 | (配布資料をもとに説明) 学校教育室 |

| | |
|-----------------|--|
| 小島 泰治教育長 | 何か質問はございますか。 |
| 各委員 | なし。 |
| 協議第2号 | 学校教育活動の現状について |
| 榮永 哲久 学校教育室長 | (報告の概要) ① 4月の小中学校長期欠席児童生徒報告について ② 4月の児童生徒事故・非行報告について ③ その他 |
| | 《非公開》 |
| | 《「学校教育活動の現状」における各教育委員の主な意見》 |
| 平尾 雅述委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・不登校、不登校傾向の数字が増えている。 ・各学校では、目標を立てながら学校経営を行っているが、何でもかんでも学校に頼りすぎていると思われる。 ・各家庭での教育も大事なため、保護者にも今の学校の現状を分かっただき、子供を預けてあとはお願いしなくてはならず、もう少し考えてほしい。 ・不登校は悪いことではないので、関係機関との関わりの中で、子供たちが安心して考えることのできる場を作れたらいい。 ・高校に進学すると不登校が改善するという話も聞く。子供たちの意見も大切にしていってほしい。 |
| 堀 浄信委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・4月の状況を比較すると、今年の不登校者数は、昨年より倍近い数字になっている。全体の生徒数は少子化で減少しているから、実際の不登校出現率はさらに増えている。 ・大きな話になるが、社会のシステムを変えていかなければならない。こども家庭庁も創設されたので、子供に合わせて、子供が安心できる場所を増やし、福祉、教育がこれまで以上に連携し、民間の力も借りてやっていくべき。 ・本年4月から、光明童園の職員が、福祉課の窓口で週に3回勤務し、福祉課の職員と一緒に家庭訪問したりできている。 ・家から出て、誰かとつながり孤立化しないような社会システムを創設しないといけない。 ・自立支援協議会がそろそろ動き始めると思うが、不登校、いじめ、虐待とあり、喫緊の課題であるので、その強化策として、自立支援協議会を教育委員会の一つの外部機関として位置付けるなど、そういう政策提案ができればと思う。 ・今までは支援する側の人たちだけが集まって話し合う会議だったが、当事者の思いも反映できる組織として格上げするなど、目に見える改善策として、少しずついいから変えていきたい。話し合っているだけでは前に進まない。 |
| 山田 誠次委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・最近、日本の学校教育が目指すべき部分がどこにあるのか気になる。明治以来の富国強兵の名残もあり、一番目指すべきは優秀な官僚の排出、その次に優秀な技術者や科学者ということがあるのかなと思う。 ・社会のシステムを変えるのであれば、そこには理念や哲学が必要になる。 ・テクノロジーは進化し、価値観の多様化もあるが、そういう状況が進めば進むほど哲学をしっかりと持たせておかないと、とんでもないことになる。 ・価値を押し付けることはダメ、全てを○か×かで判断してはいけないという風潮もあるが、まずは心、そして哲学をきちんと持たせることを指導していかないと大変なことになる。 ・道徳教育では、いいか悪いかが付きまとう。「それは道徳的に見てどうな |

| | |
|------------------------|---|
| | <p>んだ」という会話を耳にすることがあるが、道徳よりも哲学、考え方をしっかりさせ、最終的に目指すものは何なのか、義務教育の中では、道徳教育よりもまずは哲学、考え方を教えることが大事だと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目の前だけでなく、30年後の課題解決を見据えてほしい。 ・スポーツの世界大会の際などに報じられることが多いが、日本はスポーツ観戦時のマナーにおいて世界をリードしていると思うし、それは学校教育の賜物だと思う。 ・交通ルールのマナーについても、交通教育が学校でしっかりなされるからだと思う。 ・最終的に何を目指して生きていくのか、その辺の教育が少し弱いと思うので、現在の保護者世代はもう変えることはできないが、子供たちであれば教育次第で変わる可能性がある。彼らが大人になったときにどのように子育てを行っていくか、そこが大事だと思う。 |
| | |
| 4 その他 | |
| 1) | 令和5年6月の行事予定について |
| 榮永 哲久 学校教育室長 | (配布資料をもとに説明) 学校教育室 |
| 小島 泰治教育長 | 何か質問はございますか。 |
| 平尾 雅述委員 | 中体連の郡市大会は、以前より早く開催されるようになったのですか。 |
| 小島 泰治教育長 | 確かに以前より早く開催されるようになったようです。 |
| | |
| 2) | 水俣市教育委員会事務局の事務分掌について |
| 榮永 哲久 学校教育室長 | (配布資料をもとに説明) 学校教育室 |
| 小島 泰治教育長 | 何か質問はございますか。 |
| 堀 浄信委員 | 教育委員会職員は何名ほどいますか。 |
| 森山 結 教育課学校教育室 主事 | 正規職員で31名、会計年度任用職員が90名程度となっています。 |
| 堀 浄信委員 | コミュニティ・スクールを立ち上げていない学校はどこですか。 |
| 榮永 哲久 学校教育室長 | 第二小学校、水東小学校、久木野小学校、緑東中学校、葛渡小学校になります。 ただ、これらの学校も熊本県版のコミュニティ・スクールには取り組んでいます。 |
| 堀 浄信委員 | すでに国版のコミュニティ・スクールに取り組んでいる学校は、うまく活動できていますか。 |
| 小島 泰治教育長 | そのように思われます。 |
| 榮永 哲久 学校教育室長 | 先ほど説明した未設置校につきましても、今年度、設置に向けて動いていく予定ですので、現在、担当が各校を回って事務的な話など説明しているところです。 |
| 堀 浄信委員 | 国版と県版は何が違うのですか。 |
| 小島 泰治教育長 | いくつかありますが、一番大きなところでは、教職員の人事関係で意見を |

| | |
|-----------------|---|
| | 述べることができるというところです。 |
| 3) | その他 |
| 小島 泰治教育長 | 本日の議題は全て終了しましたが、それ以外で何かありますか。 |
| 本田 恵津子委員 | 特別教育支援員が定員に対して不足しているとのことでしたが、その後、応募はありましたか。 |
| 榮永 哲久 学校教育室長 | まだ決まっておりませんが、久木野小学校については、近々、面接の予定があります。その他の学校は募集を継続中です。 |
| 小島 泰治教育長 | 特別教育支援員については、特に資格は不要ですので、どなたか応募してほしいと思っています。 |
| 本田 恵津子委員 | 勤務は土日を除いて毎日ですか。 |
| 榮永 哲久 学校教育室長 | 原則、月曜日から金曜日までですが、今回、久木野小学校においては、勤務日を週3日以内とするなど、条件を緩和して、募集条件を変更したところです。 |
| 小島 泰治教育長 | 御相談いただければ、状況に合わせて柔軟に対応していくつもりです。 |
| 堀 浄信委員 | 特別教育支援員についても、職場体験などを実施すればいいかもしれませんね。 |
| 山田 誠次委員 | 蘇峰展についてですが、せっかくの機会ですので、子供たちに筆塚とか徳富蘇峰先生のことも学んでいただき、それから蘇峰展に臨むようなことができればいいなと思いました。 水俣の子供たちは、小学1年生から中学3年生まで9年間、この事業に関わるわけですから、毎年同じような話を聞くことになったとしても、心に染みていくんじゃないかなと思います。 |
| 小島 泰治教育長 | 分かりました。 |
| 山田 誠次委員 | 先日、サッカー協会の総会后に、中学校部活動の地域移行はどのような見通しとなっているのですかと質問や相談を受けました。みなさん、かなり不安になっていらっしゃるようです。特に現在中学1年生の子供たちは、サッカーに関しては、部活動がなくなる見込みであれば、もう早いうちからクラブチームに行きたいと言っているようです。 なので、ある程度見通しができたら示していただきたいと思います。 それと、小学校部活動の社会体育移行を実施した際は、学校施設を優先的に利用してよいという話だったけど、実際は使用しにくいという声もあるようです。 |
| 小島 泰治教育長 | 国は令和7年度末までに、休日の部活動を地域移行するようと言っています。今後、地域移行に関する協議会が立ち上がりますので、その中で議論がなされ、どのように進んでいくかだと思います。 私の考えとしては、中学校部活動の地域移行を進めていくためには、教育委員会で掌握するクラブという形になるのかなと、現時点ではそういうところです。 |
| 山田 誠次委員 | 昨年までは秋に開催されていた陸上の中体連も、今回からは6月に開催されるということですか。これまでは、サッカー部の生徒が、掛け持ちして中体連陸上に出場することができましたが、そういうことはできなくなるということですか。 |
| 小島 泰治教育長 | 先日、説明を受けましたが、年度初めまでに、中体連大会は、どの競技で出場するかを選ばなければならないとのことでした。もう学校は動いている |

| | |
|----------|--|
| | と思いますが、確かにこれまでのように足の速いその他種目の生徒が陸上の大会に出場するのは難しくなりますね。 |
| 山田 誠次委員 | 特にサッカー一部には、足が速い生徒が多いですからね。 |
| 堀 浄信委員 | どうして同じ日に開催されることになったんですか。 |
| 小島 泰治教育長 | これまでは陸上だけ別に開催する形となっていました。今回、統合されることになったようです。 |
| 山田 誠次委員 | どちらにしても、他の種目と陸上の掛け持ちは、できないということですね。 |
| 堀 浄信委員 | その辺の話は、子供達にきちんと説明してありますか。 |
| 小島 泰治教育長 | そこは各学校で話されていると思います。その上でどの競技を選ぶかというところだと思います。 |
| 堀 浄信委員 | なぜそうなったのか理由を説明しておいた方がいいと思います。子供抜きで決めて、今までできたことができなくなったからですね。夏は野球やサッカー、秋は陸上とがんばろうと決めていたのに、それができなくなったと思っている生徒もいると思います。理由を説明すべきですね。 |
| 山田 誠次委員 | いろいろと理由はあるかもしれませんが、これまでの、秋に開催されていた中体連陸上では、能力の高い球技関係等の陸上部以外の子がレギュラーになることが多く、陸上部だけ出場できないという声はあったようです。 |
| 小島 泰治教育長 | 中学校部活動の地域移行は、協議会を立ち上げてから動いていくこととなりますので、その状況等は、随時、報告させていただきます。 |
| 本田 恵津子委員 | 蘇峰展についてですが、展示会場を確認すると、金賞や銀賞の作品は展示してありますが、それ以外の作品は束にして置いてありましたので、賞はもらえなかったその他大勢の子供たちの分も、何かできないかなと感じたところでした。 それと、旧第三中学校から総合体育館に向かった道の水俣川沿いの草が、人間の背丈くらいまで伸びています。通学路でもありますので、対応していただけたらと思います。 |
| 本田 恵津子委員 | 旧第三中学校から総合体育館に向かった道の水俣川沿いの草が、人間の背丈くらいまで伸びています。通学路でもありますので、対応していただけたらと思います。 |
| 小島 泰治教育長 | 担当課に伝えたいと思います。 |
| 山田 誠次委員 | 先ほどの中学校部活動地域移行ですが、教育長御提案の通り、教育委員会管轄のクラブとして立ち上げていただければありがたいと思います。 それと、部活動がなくなるとグラウンドの管理はどうなるのでしょうか。 例えば袋中の場合は、サッカーは活動しているから管理してありますが、野球に関しては活動を休止しているため、草ぼうぼうになっています。やはりグラウンドは使用しないと維持できないので、地域移行時も学校グラウンドを使用するようにしてほしいと思います。 |
| | |
| 閉会宣言 | 午後 3 時 0 0 分 |